

ねっとわーく

市町村のページ [シリーズ：特色ある公民館]

- ・笑顔でふれあい健康安心のまち丸山
……………北九州市立丸山市民センター
 - ・寺小屋がつなぐ地域コミュニティ ……………新宮町内公民館
 - ・地域民謡の伝承 ……………八女市矢部公民館
 - ・熊ヶ畑小学校児童と大学生による「ムラおこし楽生隊」との交流から ……………嘉麻市山田地区公民館熊ヶ畑分館
- こちら県公連
- ・平成26年度福岡県公民館実践交流会の報告
 - ・平成26年度福岡県公民館地区別研修会－実施状況－

平成27年 3月 公民館情報通巻131号

発行 福岡県公民館連合会

〒812-8575 福岡市博多区東公園7-7
福岡県教育庁教育企画部社会教育課内
TEL 092-643-3887 FAX 092-643-3889

シリーズ：特色ある公民館活動



サマースクール：嘉麻市山田地区公民館熊ヶ畑分館

笑顔でふれあい健康安心のまち丸山

北九州市立丸山市民センター

丸山校区は、北九州市を代表する観光地「門司港レトロ地区」から山手に登る一帯に位置し、放射線状に伸びる坂道に沿って閑静な住宅地が広がっています。この地域は古くから街道をつなぐ交通の要所であり、地域名所の桜峠（門司峠）には道祖神（猿田彦大神）が祀られています。

校区では、『笑顔でふれあい健康安心のまち丸山』をモットーに、地域の自然や歴史を探索するウォーキングコースを定めるなど、住民の健康づくりに努めているほか、少子高齢化が顕著な地域課題の克服に向けて、高齢者や子どもたちに対する取組みを進めています。その取組みの一部を紹介します。

まるやま食事会

～みんなで囲む素敵なお昼の時間～



12月はクリスマスランチ。ワイングラスで乾杯！

丸山校区まちづくり協議会主催の『まるやま食事会』は、“孤立しがちな高齢者をはじめ地域住民の交流を図ること”を目的に、平成24年9月、スタートしました。以後毎月1回のペースで開催し、現在3年目を迎えています。

食事の前には、消費者問題、イノシシ対策、介護認定の仕組みなど、参加者が身近に感じられるテーマで、講座を実施しています。その他、地域のボランティアによる読み聞かせを発表していただくこともあり、地域住民の“学び”の場にもなっています。

講座の後はいよいよお楽しみの食事です。調理するのは地域のボランティア「まるやま食事会チーム」の皆さん。味はもちろんのこと、栄養や見た目の美しさにもこだわった季節感あふれるメニューを提供していただいています。参加者は毎回おいしい料理に舌鼓を打ちながら会話を花を咲かせ、心とお腹を十分に満たして帰られます。

スタート当初の参加者数は、自治会長の呼びかけで、なんとか20人確保できる程度でしたが、次第に口コミで広がり、今では毎回50人を超える地域の高齢者が参加しています。

丸山あいさつ運動

～歩いてあいさつ あたたかいまちづくり～

人と人とのつながりを大切にし、あたたかみのある元気なまちづくりを進めていく“鍵”は『あいさつ』にあると考え、2年前に、『丸山あいさつ運動』をスタートしました。

「あいさつウォーキング」は、年2回（6月・11月）開催し、幼児から90歳代までの幅広い年代の方が、体力に合わせて3つのコースを歩きながら、すれ違う人たちに『おはよう！こんにちは！』と元気に声をかけていきます。

また、このウォーキングをきっかけに、地域ボランティアの方が、月2回（第1・3金曜日）、子どもたちの朝の登校時間に合わせて自発的に通学路に立ち、児童・生徒にあいさつを呼びかける活動（朝立ち）を行っています。



ポスター部門『会長賞』作品

平成25年7月、あいさつ運動推進のための「ポスター」と「標語」を募集したところ、ポスター7枚と標語42句の応募があり、ポスター部門の優秀作品は町内の掲示板に掲示し、運動の啓発に活用しています。

あいさつを通じたまちづくりは、丸山校区に少しずつ根付いています。



第1回のあいさつウォーキング
～2歳から94歳まで90人が参加～

問合せ先：丸山市民センター 北九州市門司区長谷1丁目14番28号
TEL：093-332-1651 FAX：093-332-1652 e-mail：my-sf@ktqc03.net

寺子屋がつなく地域コミュニティ

新宮町内公民館

1. 事業の概要

「夏休み地域寺子屋事業」は、地域の公民館や集会所を利用して、夏休み期間中の子どもたちの安心・安全な居場所づくり、地域の大人たちの経験や知恵を活かしながら、地域ぐるみで子育てを支援することを目的とした取組で、平成 23 年度より実施しています。

この事業は町主催ではなく、あくまで行政区や子ども会育成会などの地域が主催で、企画運営も地域にお任せしています。

2. 事業の内容

宿題などの勉強の他に、工作や物作り、昔遊びの体験など様々な体験活動、講話、自由遊びなど各行政区に応じたものです。勉強を「教える」のではなく、自主学習の「お手伝い」を行うものです。

3. 今年度の取組

今年度は全 23 行政区中 10 行政区で行われ、自主学習の他にも料理教室、演奏会、老人クラブとの交流会など様々な取り組みが行われました。



▲緑ヶ浜区の自主学習



▲桜山手区のエイサーの練習



▲夜臼一区の演奏会

実施した行政区の保護者からは「夏休み家ではダラダラしているが、みんなと一緒にだと“自分もやらなきゃ”と思うのか、はかどって助かった」などの嬉しい意見が聞かれました。

4. 今後の課題

今後の課題として①実施行政区の拡大、②学生ボランティアの確保、③地域に潜在する人材の発掘の3つが挙げられます。特に③は、新宮町は近年人口が急激に増加し、新しく行政区が設立されたり、既存のコミュニティに新しい住民が参入したりするなどの現状を抱えています。その中で地域に潜在する人材を発掘していくのは容易なことではありません。社会教育委員と協力し、人材の発掘のための情報収集や近隣市町村の寺子屋事業の調査研究をおこなっていきたいと思います。

【問い合わせ先】

糟屋郡新宮町大字下府 425-1 (シーオーレ新宮)

新宮町委員会 社会教育課

電話：(092) 962-5111 FAX：(092) 962-5333

熊ヶ畑小学校児童と大学生による「ムラおこし楽生隊」との交流から

嘉麻市山田地区公民館熊ヶ畑分館

熊ヶ畑地域は、嘉麻市南東部に位置した中山間地で、面積 8.8k m²の内 20%に農地や集落が点在した山田川上流域の集落です。世帯数は260世帯、人口590人、高齢化率は40%と数字的には高いですが、老人世帯12%、独居老人世帯6%と、周辺地域と比べても2世代世帯や3世代世帯が多いのも一つの特徴です。

熊ヶ畑分館では、各種行事を通して、「館員相互の融和と親睦を図ること」に心がけ、常に分館員に情報を提供し、共有することを大切にしています。そのため、毎年「定期総会」の資料や毎月「くまがはた新聞」を発行し、各戸配布しています。

熊ヶ畑地域の核となるシンボリックな場所「熊ヶ畑小学校」は、福岡県下唯一の木造校舎です。熊小が元気であれば、地域も元気になることから、地域住民が熊小を大事にし、見守ることは当然のことです。このため、日頃から熊小と連携して、積極的に世代間交流や学校行事に取り組んでいます。

分館の主な行事については、河川清掃、初盆踊り、万年願相撲、分館敬老会、熊小との合同運動会、鬼火焚きなどの他、昔あそび、種まき～田植え、稲刈り、子ども獅子舞、餅つき大会、門松立てなど小学校との交流や学校行事に取り組んでいます。

平成25年から九州大学生らを中心に「ムラおこし楽生隊」を編制し、熊小への教育支援や果樹農家や畜産農家など地元住民との交流をはじめ、熊ヶ畑の自然散策、地域行事の参加を主とした活動を行っています。現在では、公民館で寝泊りしながら、小学校のみならず地域住民との意見交換や交流、行事の運営支援などにも参加しています。熊ヶ畑には、地域外の若者を歓迎してくれる環境があり、気軽に参加しやすいとの意見もあります。他の学生にも呼びかけやすく、参加した学生も満足していただいているようです。

これらの活動を通して、熊ヶ畑地区の活性化を図るためには、地域に根付いた「つながり」を大切にしながら、地域外の人々との交流を深めていくことが必要だと改めて感じました。今後も、次代を担う子どもたちの成長と高齢者の方々の生きがいを中心に取り組んでいきたいと思えます。



《サマースクール》

《運動会に参加中の学生》

《学生と住民との交流会》

問合せ先 〒820-0302 嘉麻市大隈町1228番地1

嘉穂生涯学習センター夢サイトかほ内 嘉麻市中央公民館

TEL : 0948-57-0080 FAX : 0948-57-3661 Mail : pub@city.kama.lg.jp

平成26年度 福岡県公民館実践交流会

～ 報告 ～

平成26年度福岡県公民館実践交流会を平成27年2月13日（金）に、クローバープラザ（春日市）で開催しました。

本年度の参加者は1,062名と昨年並みでしたが、2年連続で1,000名を超える公民館等関係者が集い、県内各地の16例の実践発表をもとに意見交換や情報交換がなされました。

今回は午前中の開会行事の際に、県公民館連合会事務局が県内の公民館の状況について報告を行いました。様々な立場で来場されている参加者が各分科会での建設的な議論ができることに資するよう、「公民館施設数の推移」や「公立公民館と公民館類似施設」、「実践交流会の分科会設定」等についての共通理解を図りました。

アンケートによると、回答者の96%の方から「大変参考になった」「参考になった」と評価をいただきました。しかしながら、「分科会会場が分かりにくい」「分科会会場が狭い」「立ち見が多かった」といった運営面での課題も御指摘いただきました。

次年度は運営面の改善を図り、さらに充実した内容になるよう計画してまいります。御参加、御協力をよろしくお願いいたします。

なお、実践発表の内容については、「公民館福岡」に掲載していますので、ぜひ御覧ください。



開会行事の様子



県公連事務局説明の様子



分科会の様子 1



開会行事の様子 2

平成26年度 福岡県公民館地区別研修会

～実施状況～

県内8地区で、各地区の実態に応じ、主体的な企画による研修を行いました。講演や事例発表等、各地区の公民館等関係者相互で公民館等を取り巻く状況について理解を深める内容となりました。

地区名	期 日	会 場	参加者数	主な内容
北九州市	1月29日 (木)	北九州市立生涯学習総合センター	281名	<ul style="list-style-type: none"> ○基調講演 『「つながり」を育む市民センターの可能性』 講師：佐賀大学文化教育学部 教授 上野 景三 氏 ○事例発表（分科会） <ul style="list-style-type: none"> ・市民センターでつながる地域の輪 小森江西市民センター ・みんなえがお♥赤坂わいわい広場 赤坂市民センター ・団塊パワーを生きがいでづくり、仲間づくり、地域貢献へとつなげる 葛原市民センター ・地域の力で育つ子どもたち ～多世代交流のとりくみ～ 牧山東市民センター ・“無理じゃない”家庭教育学級を運営するには♪ 青葉市民センター ・「高槻には じいじ もいるよ」親子サロンをちいきで支える 高槻市民センター ・寿山は変わる！！ 寿山市民センター ・心も体もほっこり ～バリアフリーの優しいまちを目指して～ 枝光南市民センター □県公連報告…県公連の事業報告
福岡市	1月22日 (木)	福岡市中央市民センター	347名	<ul style="list-style-type: none"> ○公民館主催事業 実践発表 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもと地域を結ぶ公民と学校の連携 ～八田みんなの広場～ 八田公民館 ・蛍飛翔プロジェクト 板付北公民館 ・小学校が平衡する地域における公民館の取り組み 簗子公民館 ・三回目の成人式を祝うつどい 横手公民館 ・PTCA（地域とPTA）意見交換会の取り組み 七隈公民館

地区名	期 日	会 場	参加者数	主な内容
				<ul style="list-style-type: none"> ・男のたまり場 入部公民館 ・三島交流事業について 能古公民館 ○パネルディスカッション コーディネーター：NPO法人ドネルモ 代表理事 山内 泰 □県公連報告…県公連の事業報告
福岡地区	2月28日 (土)	レスポアール 久山 (久山町)	201名	<ul style="list-style-type: none"> ○実践発表 ・向ヶ丘町内自治会公民館活動報告 向ヶ丘公民館 (志免町) ・公民館で絆づくり ～地域でつく った通学合宿～ 白水ヶ丘自治会 (春日市) コーディネーター：宇美町立図書館 館長 黒田 修三 氏 ○講演 「地域と人をつなぐ公民館 ～地 域でくらす、地域をつくる～故郷 がつづく～」 講師：宇美町立図書館 館長 黒田 修三 氏 □県公連報告…県公連の事業報告
北九州地区	1月16日 (金)	水巻町中央公 民館	49名	<ul style="list-style-type: none"> ○基調講演 「住民のつながりをつくる公民館 事業」 講師：福岡市東区青葉公民館 館長 山本 佑治 氏 ○事例発表 ・水巻町 ・直方市 □県公連報告…県公連の事業報告
北筑後地区	11月20日 (木)	田主丸複合文 化施設 そよ風ホール	230名	<ul style="list-style-type: none"> ○講演 「まちづくりはひとづくり ～こ れからの地域コミュニティに必要 なものとは～」 講師：九州大学大学院 専任講師 田北 雅裕 氏 ○実践発表 ・通学合宿 (二分の一成人式) の取 り組み 久留米市弓削校区まちづくり振興 会 ・生き生き学級 ー豊かな生きがい のある人生をー」 久留米市善導寺コミュニティ振興 会 □県公連報告…県公連の事業報告

地区名	期 日	会 場	参加者数	主な内容
南筑後地区	10月 1日 (水)	大川市文化センター	210名	<p>○実践発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大川音楽村まつりの取り組みについて 古賀政男記念館 館長 山田 永喜 氏 <p>○講演</p> <ul style="list-style-type: none"> 「身近な繋がりからまちの再生を！」 九州大学大学院人間環境学研究院 准教授 岡 幸江 氏 <p>□県公連報告…県公連の事業報告</p>
筑豊地区	1月21日 (水)	嘉麻市嘉穂生涯学習センター「夢サイトかほ」	83名	<p>○実践発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊ヶ畑分館の活動について 嘉麻市山田地区公民館熊ヶ畑分館 ・嘉瀬コミュニティ再生・夢プラン 佐賀県佐賀市嘉瀬公民館 館長 城野 眞澄 氏 <p>○講演</p> <ul style="list-style-type: none"> 「人を育てる、地域を育てる ～地域づくりと公民館活動のあり方～」 講師：熊本県立大学総合管理学部 教授 石橋 敏郎 氏 <p>□県公連報告…県公連の事業報告</p>
京築地区	1月30日 (金)	豊前市総合福祉センター	51名	<p>○実践発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の生きがいづくり ～行橋市民大学講座の取り組み～ 行橋市中央公民館 ・深めよう 子どもとの絆 ～こんどは、何をするの～ みやこ町教育委員会生涯学習課 <p>○講演</p> <ul style="list-style-type: none"> 「笑って元気 家族の絆・親子の絆・地域の絆」 講師：おおいた観光大使 矢野 大和 氏 <p>□県公連報告…県公連の事業報告</p>
計			1,452名	